

世界へのとびら～南米ベネズエラの「エル・システム」が育んだ心豊かな子どもたちの世界～

2019年9月29日にアルカスSASEBOでリサイタルを開催する天才コントラバス奏者“エディクソン・ルイス”。彼を育てたのは南米ベネズエラの音楽教育を無償で受けられる革新的な育成の場「エル・システム」です。

今回の文化茶話は、「エル・システムジャパン」のスペシャル・アドバイザーとして、子どもたちとの共演、指導、そして聴覚障害の子どもたちによる共同合唱団「東京ホワイトハンドコーラス」の指導講師として新しい音楽を創っている、ソプラノ歌手のコロネりかさんをお迎えして、「エル・システム」や自身のライフワークである「被爆マリアに捧げる賛歌」を歌い継ぐこと、併せて現在取り組んでいる「東京ホワイトハンドコーラス」についてお話しいたします。



「エル・システム」とは

家庭の経済状況にかかわらず、子どもたちがすべて無償で楽器を借り、奏法を学び、オーケストラ活動に参加することができる音楽教室。オーケストラの活動を通して子どもたちが、自ら協調性や、規律を学びながら、目標に積極的に取り組んで行く姿勢を育んでいくことによって、希望や誇りを持てることを目的としている。世界中に賛同者を広げ、現在では50カ国以上で展開され、その数は年々増え続けている。日本においても、東日本大震災が発生した翌年の2012年、一般社団法人「エル・システムジャパン」が設立した。

〈出演〉コロネりか (ソプラノ歌手/駐日ベネズエラ・ボリバル共和国全権大使夫人)

ベネズエラ生まれ。聖心女子大学・大学院で教育学を学んだ後、英国王立音楽院、声楽科修士課程を優秀賞で卒業。ライフワークとして取り組んでいるのは、父エリック・コロネが平和への願いを込めて作曲した「被爆マリアに捧げる賛歌」の演奏と講演会で、浦上天主堂に於ける初演、CD 出版後、世界各地で学校や大学を訪れて長崎からの平和へのメッセージを発信している。2015 年は野田秀樹演出・井上道義指揮「フィガロの結婚」で全国14公演に出演し、好評を博した。ラ・フォル・ジュルネや国際音楽祭NIPPONなど音楽祭に出演する傍ら、子どもの育成や国際親善に関わる数々の社会事業を立ち上げ、幅広い意味での音楽を通じた社会貢献を目指している。エル・システム・ジャパンのスペシャル・アドバイザー。4児の子育て中。



2019年8月3日(土) 開場13:30/開演14:00 (終演予定 15:30)
アルカスSASEBO イベントホール

アルカスクラブ・一般プレイガイド
同時発売 5月4日(土)

【全席自由】ゴールド・オレンジ会員/無料 ホワイト会員/500円 一般/1,200円 学生/500円

※障害者手帳の提示で本人および介添者1名まで各500円で購入できます。(アルカスSASEBOのみ取扱)

※未就学児入場不可 ※お話しのための講演です。手話通訳あり。

【前売券取扱】アルカスSASEBO、チケットぴあ(Pコード145-081)、ローソンチケット(Lコード84083)、イープラス(<https://eplus.jp>)



1年間を通して一人の作曲家をテーマとして取り上げ、アルカスSASEBOが主催する様々なジャンルの公演でその作品を演奏するオリジナル企画。2019年度のテーマは、生誕210周年を迎えるドイツ・ロマン派の作曲家・メンデルスゾーン(1809-1847)です。

エディクソン・ルイス コントラバス・リサイタル

11才でコントラバスを始め、「エル・システム」のオーケストラに所属。ベルリン・フィルに史上最年少17才で入団した天才コントラバス奏者が初登場!!

2019年9月29日(日) 開場13:30 開演14:00

■中ホール 【全席指定】一般/4,000円 学生/2,000円

〈出演〉エディクソン・ルイス(コントラバス)、菊地洋子(ピアノ)

〈予定曲目〉無伴奏チェロ組曲第1番 長調BWV.1007(J.S.バッハ)

キチョ(ピアノソナ) ほか

アルカスクラブ会員先行発売/6月29日(土)

一般プレイガイド発売/7月6日(土)



NBC Classic

主催・お問い合わせ

アルカスSASEBO (第2・4水曜日 休館) TEL0956-42-1111

<http://www.arkas.or.jp>

アルカスSASEBO

検索



文化庁文化芸術振興費補助金
(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会